

# 第1回及び第2回策定委員会開催概要について

---

# 策定委員会 | 開催概要

## 第1回策定委員会

**テーマ：**歌舞伎町の課題をもとに「こんな歌舞伎町になったらいいな」を出し合おう

**目的：**第18回ルネッサンス推進協議会と同様に、策定委員会のメンバーでも歌舞伎町の課題とこんな歌舞伎町になったらいいなを出し合い、歌舞伎町の課題や将来像、取組アイデアを整理する。

**日時：**2025年5月19日（月）13:00～15:30

**場所：**ハイジア研修室A

**参加者：**30名程度（4グループ）

**テーマ：**

- 歌舞伎町のまちで日ごろ感じている気になることを出し合おう
- 10年後の歌舞伎町がこうなっていたらいいなを出し合おう

## 第2回策定委員会

**テーマ：**歌舞伎町基本目標（案）の内容を検討し、エリマネで取り組みたいアクションを考えよう

**目的：**前回の意見交換の内容を踏まえ、基本目標の案を検討し、具体的なアクションアイデアを出し合い、まとめる。

**日時：**2025年6月20日（金）14:00～16:30

**場所：**人材育成センター研修室B 2階

**参加者：**30名程度（4グループ）

**テーマ：**

- 基本目標の案を検討しよう
- エリマネで取り組むべきアクションのアイデアを出し合おう

# 策定委員会委員名簿

所 属 ・ 役 職	氏 名
【委員長】 歌舞伎町商店街振興組合 理事長	杉 山 元 茂
【副委員長】 歌舞伎町二丁目町会 副会長	下 村 治 生
歌舞伎町商店街振興組合 事務局長	高 木 信 之
東宝株式会社 不動産経営部営業室 営業室長	村 川 円 吾
東宝株式会社 不動産経営部営業室	伊 藤 大 介
株式会社ヒューマックス 取締役	戸 田 史 朗
株式会社ヒューマックス 不動産事業部マネージャー	野 島 真太郎
東亜興行株式会社 取締役	今 井 浩 一
アパホテル株式会社 新宿歌舞伎町タワー 総支配人	高 木 正 芳
吉本興業株式会社業務推進本部	内美家 純
東急株式会社 文化・エンターテインメント事業部 エンターテインメント戦略グループ	保 田 威 彦
東急株式会社 文化・エンターテインメント事業部 エンターテインメント戦略グループ	川 瀬 倫太郎
新宿ゴールデン街まちづくり協議会会長 三光事業組合	薄 井 敏 郎
新宿ゴールデン街商店街振興組合 理事長	関 根 圭
新宿三光商店街振興組合 理事	高 野 修
ゴールデン街商業協同組合 理事	小 関 耕 市

所 属 ・ 役 職	氏 名
新宿区 文化観光産業部長	村 上 京 子
新宿区 危機管理担当部 危機管理課長	福 岡 淳 也
新宿区 危機管理担当部副参事（安全・安心対策担当）	松 原 清十郎
新宿区 文化観光産業部 文化観光課長	神 崎 章
新宿区 文化観光産業部副参事（にぎわい創出等担当）	松 本 敬 行
新宿区 福祉部 生活福祉課長	小 原 良 太
新宿区 健康部 衛生課長	浅 野 祐 介
新宿区 みどり土木部 道路課長	岩 瀬 晃
新宿区 みどり土木部 みどり公園課長	女 川 洋 一
新宿区 みどり土木部 交通対策課長	小 谷 武 彦
新宿区 環境清掃部 ごみ減量リサイクル課長	佐 藤 陽 一
新宿区 環境清掃部 新宿清掃事務所長	新 川 金 七
新宿区 都市計画部 建築調整課長	鈴 木 勝 己
新宿区 新宿駅周辺まちづくり担当課長	荒 井 拓 雄
一般社団法人歌舞伎町タウン・マネジメント 常務理事	濱 田 幸 二

「こんな歌舞伎町になったらいいな」  
まちの課題

まちの姿	歌舞伎町のポテンシャル・課題
エンターテイメントシティ歌舞伎町として展開・発信したい	<p><b>ポテンシャル</b></p> <p>ア) 飲食や芸術、文化などの多種多様なお店が多く、選択肢が広い。</p> <p>イ) 高い知名度を持つ繁華街で、多様な人の持つ本能的・欲望的なパワーがある。</p> <p>ウ) 立地や駅からのアクセスが良く、エンタメの豊富さによる求心力がある。</p> <p>エ) 抜群に知名度の高い、日本を代表する繁華街</p> <p>オ) 芸能の文化がある。</p> <p>カ) 昼夜問わず人が集まる。</p> <p>キ) インバウンドが多く、世界に認知されている</p> <p>ク) 外国人観光客や欧米のファミリーが多く、子連れの一般の方も訪れやすいエンタメがある</p> <p>ケ) 歌舞伎町独自の風景、空間、雰囲気を目指して人が訪れる。</p> <p>コ) 多様なエンタメ・カルチャーが混ざり合うまちや文化の発信拠点ともなる空間。</p> <p>サ) ストリート音楽演奏の文化が育まれるまち。</p> <p>シ) 映画、エンタメに特化している。</p> <p>ス) 多ジャンルの飲食店があり、誰でも楽しめる。</p> <p>セ) 歌舞伎町のまちとしての歩きやすさのポテンシャル。</p> <p>ソ) 来訪者の年齢層が幅広い。</p> <p><b>課題</b></p> <p>ア) 人間のにおいのする酒場文化が失われつつあり寂しい。</p> <p>イ) インバウンド需要の高まりとともに、日本人観光客も減少している。</p> <p>ウ) 若者、親子でも来なくなる店が少ない。</p> <p>エ) 子ども、ファミリーで楽しみづらい。</p> <p>オ) ナイトタイムの幅広いエンタメが不足している。</p>

取組みの視点
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世界最大の繁華街、エンタメの中心として歌舞伎町でしかできないカルチャーやチャレンジを恒常的に発信し続ける</li> <li>● 「最先端」や「質」だけではなく「他のまちには無いもの」を追求したい</li> <li>● 歌舞伎町ならではの文化・エンタメにチャレンジできる実験的な場とする</li> <li>● 歌舞伎町のブランドや取組みをポジティブにプロモーションする             <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本のエンタメの中心として輝くまちに</li> <li>・個々のエンタメや取組をまち全体で包括しながら、わかりやすいコンセプトを発信したい。</li> <li>・“映画のメッカ”のようなブランドが必要</li> <li>・たくさんの人が次々と来てもらえるような楽しいイベントを開催する</li> <li>・歌舞伎町らしいカルチャーの創出</li> <li>・歌舞伎町から日本のサブカルチャーが生まれているため、新たに歌舞伎町の価値を再評価する視点が必要</li> <li>・ローカルチャーだけでなく、ハイカルチャーをしかけることで、ハイ&amp;ローを両立させ、ブランディングやモラルの浸透を図る</li> </ul> </li> <li>● 歌舞伎町の酒場文化を尊重し、屋内・屋外で秩序ある酒場を実現するためのしくみを検討する             <ul style="list-style-type: none"> <li>・インバウンドに頼らないまちをつくり、日本人を中心とした賑わいつくる</li> <li>・若い人向けに幅を広げたカルチャー・エンタメが必要</li> <li>・基本は大人向けのまちで良い。そこから来街者層や時間帯による楽しみ方の幅を広げたい</li> </ul> </li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>アクションアイデア</b></p> <p>シネシティ広場に行けば毎日何かやっている365日リレーイベント 歌舞伎町独自の「歌舞伎町映画祭」 シネシティ広場から大久保公園までの路上におためし屋台村、フードコートのな取り組み 屋外広告や給排水などイベントの幅を広げる規制緩和と設備投資 安心して入れるお店のマップ作成、認証制度 若者や外国人など新たな層へアプローチできる「歌舞伎町らしい」観光大使の任命</p>

# まちの姿・課題 | 視点 | 取組みのアイデア

「こんな歌舞伎町になったらいいな」  
まちの課題

まちの姿	歌舞伎町のポテンシャル・課題
歌舞伎町の拠点ごとの差別化と活用を図りたい	<p><b>ポテンシャル</b></p> <p>ア) まちの資源としてシネシティ広場や大久保公園、ゴジラロードがある。</p> <p>イ) そこを拠点にして地域活動が活発に行われている。</p> <p>ウ) シネシティ広場が問題の中心である可能性があるため、あり方を再考することで次の時代の歌舞伎町のシンボルになる可能性がある</p>
	<p><b>課題</b></p> <p>ア) ベンチやごみ箱もなくて、散歩しづらい。</p> <p>イ) 歌舞伎町エリア内における人の回遊を促せていない。</p> <p>ウ) 広場の利用制限やイベントの対策が厳しすぎる。</p> <p>エ) まちの明るさと対照的に、大久保公園が暗くみどりが少ない。セントラルロードにはハンギングバスケットの花がある。</p>

取組みの視点
<ul style="list-style-type: none"> <li>●シネシティ広場をエリマネの中心的な拠点と位置付け、活用のためのしくみを再考する             <ul style="list-style-type: none"> <li>・シネシティ広場の利活用を推進する。</li> <li>・シネシティ広場を課題解決や活動の拠点にしたい。</li> <li>・シネシティ広場を活かして芸術文化、歌舞伎町らしさを表現したい。</li> <li>・シネシティ広場はイベントの目的施設となるだけでなく、回遊性につながるハブにしたい。</li> <li>・シネシティ広場の位置付けを見直し、常時何かが行われ、楽しく過ごせる場所、子どもが楽しめる場所を目指したい。</li> </ul> </li> <li>●大久保公園に更なる歌舞伎町らしい場所に変革させ、負のイメージを解決する。</li> <li>●エリア・拠点・通りごとの特色を定めて、差別化、聖地化を進め、まちの回遊性を高める             <ul style="list-style-type: none"> <li>・シネシティ広場、大久保公園、セントラルロードなどそれぞれの拠点ごとの得意分野を伸ばして、拠点を中心にしたエリアごとの雰囲気をつくり、その分野を目指す人にとっての聖地に高めるなどできることを展開していく。</li> <li>・ゾーンごとの特色づくりを進める。</li> <li>・大久保公園までまちに訪れる人を回遊させたい。</li> <li>・人々の回遊を高めるしかけづくり・魅力づくりが必要。</li> </ul> </li> <li>●歌舞伎町の個性を風景に滲み出させるための空間やしつらえをデザインする。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌舞伎町のまちづくりのポイントを、ビジュアル示し、見える化をする。</li> <li>・コンテンツではなく、「空間や環境、風景」をつくることを目標にする。</li> <li>・屋外で様々なコンテンツを展開しやすいよう、設備や什器を充実させる。</li> </ul> </li> <li>●花やみどりによる憩い空間やしつらえを創出する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・花やみどりを増やす活動により柔らかいイメージをつくりたい。</li> </ul> </li> </ul>
<p style="text-align: center;">アクションアイデア</p>
<p>シネシティ広場の使用時の利便性向上（設備や什器の充実）              エリアごとの特徴を尖らせて、それぞれの場所の雰囲気（デザイン）、機能をもつ              まちの入口や通路の部分をつかりやすく演出する              ゾーンごとの特色や風景をつくる。              まちの風景をより個性的にする（3Dの看板・広告・液晶モニターなど楽しい広告を出す）</p>

「こんな歌舞伎町になったらいいな」  
まちの課題

まちの姿	歌舞伎町のポテンシャル・課題
モラル・ルールの浸透による秩序あるまちにしたい	<p><b>ポテンシャル</b> ア) 長い歴史がある。 イ) 多様な人が集まることで良くも悪くも注目される賑わいと猥雑さがあるまち。</p> <p><b>課題</b> ア) 日本人も外国人もポイ捨てするため、まちなかにごみが多く、イメージが悪い。 イ) 世間的にネガティブなイメージがある ウ) 客引き、街娼、路上飲み、居座りによるイメージダウンが問題。 エ) 路上にごみが散乱している。 オ) ごみの不法投棄の問題がある。 カ) 不法投棄も多く、スモーキングエリアも不足しているなど、ごみ・たばこ問題が顕著 キ) 一般客と事業者のごみの多さ、ルール無視による治安悪化、衛生環境悪化が問題 ク) 悪質なホストと街娼問題がある。 ケ) 外国人増加によるインバウンド需要が高まることで、ルールを守らない外国人による治安悪化があるバランスが難しい コ) モラルを守らない方への周知不足 サ) 犯罪やトラブルが増加 シ) 青少年を含む滞留者の対策の効果が無い ス) 優良企業と不優良企業の線引きをしたいが、基準が難しい。 セ) マイナスイメージと助長させる人や店の不審感がある。</p>

取組みの視点
<ul style="list-style-type: none"> <li>●秩序を守ること、歌舞伎町の楽しみの幅を広げることを目標にしたい。</li> <li>●課題をエンタメに、ネガティブをポジティブに変える姿勢を大切にする             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「エンタメ×ごみ」の取組により、ネガティブなイメージをポジティブなものに変える</li> <li>・見ていて楽しく、参加できるエンタメによってモラルを守る</li> </ul> </li> <li>●まちの美化や犯罪の抑制など、誰もが安心して楽しめる秩序のある歌舞伎町を実現する             <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪のない安全安心に楽しめるまち</li> <li>・たばこのポイ捨ては火事につながるので防ぎたい</li> <li>・行政・警察との連携の強化</li> <li>・モラルやルールを守っている人が優遇されるしくみをつくる</li> <li>・ごみ箱がないことがポイ捨てにつながっているとも考えられるので、抑制するのではなく、できるようにする方向性が良い</li> <li>・ポイ捨てのごみの量や場所を見える化する。</li> <li>・不法投棄事業者へは、ルール徹底の対応を進める。</li> <li>・秩序ある歌舞伎町の実現に向けて、店側の責任を明確化する</li> </ul> </li> <li>●情報発信・誘導によるモラル・ルールの浸透             <ul style="list-style-type: none"> <li>・マナー啓発の情報発信の工夫が大切</li> <li>・外国人へのルールやマナーの周知を徹底する</li> <li>・外国人観光客がマナーを守る工夫ができると良い</li> </ul> </li> <li>●災害時を想定した対応を進める</li> </ul>
アクションアイデア
<p>ごみ箱の再度設置（前回の反省を生かし実証実験として取り組む） ごみ拾いロボットの導入など、清掃をエンタメ化する 歌舞伎町のローカルルールをつくり、規制（ポイ捨て、長時間滞留）と緩和（路上のみ）で楽しみの幅を広げる ドローンを使ったごみの分布チェック 楽しく参加できる・やりたくなるエンタメ（清掃、美化活動）でモラルを向上させる 歌舞伎町全域での災害時訓練の実施</p>

# まちの姿・課題 | 視点 | 取組みのアイデア

「こんな歌舞伎町になったらいいな」  
まちの課題

まちの姿	歌舞伎町のポテンシャル・課題
多くの人が歌舞伎町に関わって課題を解決していきたい	<p><b>ポテンシャル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア) まちに寛容性がある</li> <li>イ) 何人も受け入れられ、多様な文化が共存できる</li> <li>ウ) 排他的なイメージのない、世代の違いや多様性を受容し誰でも訪れられる敷居の低いまち</li> <li>エ) 知らない人たちが自由にコミュニケーションできるまち</li> <li>オ) まちに集まる多様な人々の力を活かせるまち</li> <li>カ) 困っている人を引き付けてしまう雰囲気がある</li> <li>キ) 困っている若者の行き先のあるまち</li> </ul>

取組みの視点
<ul style="list-style-type: none"> <li>●課題解決や地域活動にメリットをつくり参加を促進する</li> <li>●行き場のない多様な人々や若者たちの活力をまちに活かせる機会を創出する             <ul style="list-style-type: none"> <li>・得する、メリットがある、少し儲かる、楽しめるなど、関係者にも取り組むためのモチベーションを付加したい</li> <li>・事業者・地権者・来街者・行政にとってメリットがあることが大切</li> </ul> </li> <li>●各事業者、関係機関、地域団体それぞれがプレイヤーとなって、連携しながらエリアマネジメントを推進する</li> <li>●多様なコラボレーションを実現する</li> <li>●情報の共有化・コミュニティのプラットフォーム まちの掲示板、</li> </ul>
アクションアイデア
<p>楽しく参加できる・やりたくなるエンタメでモラルを向上させる 歌舞伎町かわら版を発行してまちの取組みへの参加促進 大学・研究機関との連携し新しい技術を使った実験を行う 歌舞伎町と連盟、友好都市をつくる 夜営業の店舗の昼間の空き時間にスペースを貸し出してもらうなどの協力</p>